

# 民間航空機によるグローバル観測ネットワークを活用した温室効果ガスの長期変動観測

## 民間航空機による観測ネットワーク



CO<sub>2</sub>の高頻度  
広範囲観測

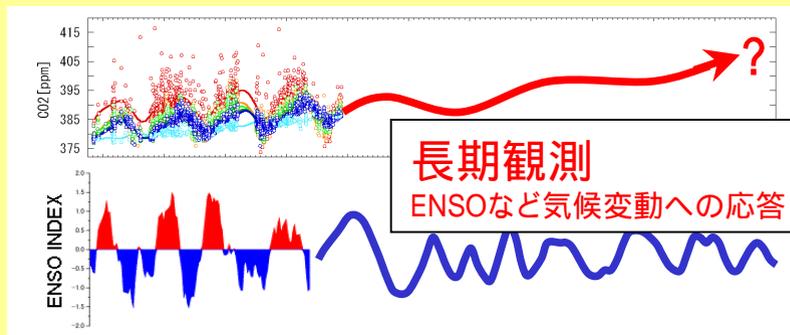


多成分観測

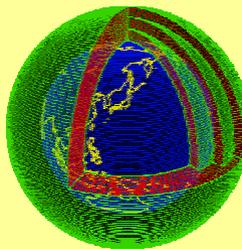
観測機器の運用と観測・分析(環境研)  
データの品質管理・データベース化(気象研)

- ・チャーター機では実現できない低コスト観測
- ・高精度観測技術の利用・強固な観測実施体制
- ・世界初のデータ空白域を埋める高密度観測
- ・データ利用研究者との緊密な共同研究の推進
- ・産官学の連携

## 長期観測とデータベース化



長期観測  
ENSOなど気候変動への応答



3次元グリッドデータ(線から面へ)  
データ利用研究のさらなる促進  
視覚的な情報の発信

- ・CO<sub>2</sub>放出源・吸収源の不確実性を大きく低減  
→IPCCへの新たな科学的知見の提供
- ・GEOSS、WMO/GAWなどへの国際貢献  
→地球観測に対する日本のプレゼンスをさらに高める
- ・衛星観測(GOSAT, AIRS, IASIなど)の精度向上
- ・大気輸送など新たな大気科学研究の発展
- ・温暖化監視情報 ·航空会社の競争力 ·アウトリーチ